

第13回
地域防災緊急医療ネットワーク・フォーラム
募集要項



社団法人 全日本病院協会
救急・防災委員会

第13回地域防災緊急医療ネットワーク・フォーラム

開催趣意

当フォーラムは、過去8回に亘って「地域防災民間緊急医療ネットワーク・フォーラム」として開催されてきましたが、平成17年度開催より名称を「地域防災緊急医療ネットワーク・フォーラム」に変更して開催し、今回で13回目を数える事になりました。

これまでに、災害時医療を目的とした病院防災訓練のあり方、ライフライン途絶状況下の医療対応、患者・被災者の後方搬送、発災初動時の地域機能連携、等々のテーマが取上げられました。当フォーラムで行われた発表・講演・各種の議論は具体性に富み、災害時医療の開発・普及に役立つものであったと自負しております。

今回は、年々発生件数が増加傾向にある人為災害と自然災害をテーマに、わが国におけるそれぞれの権威である先生にご参加いただき、現在における最新の情報をご報告いただきます。

それらの災害がいざ発生した時に備える為には、それぞれの災害についての知識を平時に蓄えておく必要がありますので、今回のフォーラムは、救急防災に取り組まれている皆様方にとって大変有意義なものであると存じます。

年度末のあわただしい中ではございますが、関心をお持ちの方が一人でも多くご来場くださるようお待ち申し上げます。

いつも申し上げますが、防災に関心を持つ人同士が顔を合わせ、親しく交流することは災害時には大きな力となります。できるだけ多くの方にぜひ参加をお願いするとともに、今回もこうした趣旨にご賛同を賜り、絶大なるご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成22年2月吉日

第13回地域防災緊急医療ネットワーク・フォーラム

(社) 全日本病院協会 会長 西澤 寛俊
実行委員会委員長 石原 哲

■事務局：(社) 全日本病院協会 〒101-8378 東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル

TEL：03-3234-5165 (代) FAX：03-3234-5206

E-mail：matsumura@ajha.or.jp (担当：松村・飯川)

第13回地域防災緊急医療ネットワーク・フォーラム

開催要項

日時：平成22年3月13日（土曜日）17:00～21:00（16:30開場）

場所：東医健保会館 〒160-0012 東京都新宿区南元町4

TEL. 03-3353-4311(代表) FAX. 03-3357-7553

参加費：無料（終了後の懇親会費は3,000円）

テーマ：都市型災害と広域災害への対応

主催：全日本病院協会

後援：日本医師会、日本集団災害医学会、日本救急医学会、日本イラク医学協会

共催：日本災害医療支援機構（JVMAT）、アムダ（AMDA）、
（予定）災害人道医療支援会（HuMA）、国際緊急医療・衛生支援機構（IEMS-JAPAN）

座長：全日本病院協会 救急・防災委員長 石原 哲

日本医科大学 高度救命救急センター 講師 布施 明

【プログラム】

- 17:00 開会にあたって 全日本病院協会 副会長 神野 正博
- 17:10 講演Ⅰ（50分） 「平成21年度兵庫県佐用町水害についてー被災した民間病院の対応についてー」
講師／佐用中央病院 院長 林 充
- 18:00 講演Ⅱ（25分） 「イラクにおけるテロリズムの現状と脅威」（仮）
講師／イラク共和国大使館 代理大使 ムクリス・アリ・ラジャブ
イラク共和国大使館 領事 バンダル・ファウジ・アル・バンダル
- 18:25 Ⅱ（25分） 「イラクにおけるテロリズム～爆風災害について」（仮）
講師／東京臨海病院 院長 日本医科大学 名誉教授 山本 保博
- 18:50 休憩（10分）
- 19:00 講演Ⅲ（50分） 「東海村臨海事故から10年を振り返る」（仮）
講師／独立行政法人 放射線医学総合研究所
緊急被ばく医療研究センター センター長 明石 真言
- 19:50 講演Ⅳ（50分） 「最新の地震危険情報」
講師／防災情報機構 会長（NHK元解説委員） 伊藤 和明
- 20:40 統括発言（10分） 講師／東京臨海病院 院長 日本医科大学 名誉教授 山本 保博
- 20:50 閉会の辞
- 21:10 情報交流会（別会場）

会場:東医健保会館

東京都新宿区南元町4番地

03-3353-4311

JR信濃町駅 徒歩5分

